



松山市民病院 病児保育 アイビー通信

第2号 平成30年12月発行

〒790-0067
松山市大手町2丁目1-3
松山市民病院 病児保育アイビー
TEL 089-968-1319 (直通)

寒さが厳しい季節になりました。栄養バランスの良い食事や十分な睡眠を心がけ、寒さに負けないよう過ごしましょう。

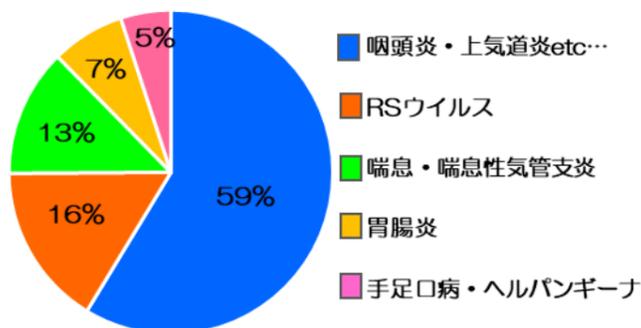
平成30年11月1日、病児保育 アイビーは、開所から1年を迎えました。開所以来、のべ1,000名を超える方に利用していただいています。これからも、安心して利用していただけるように努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

お部屋の紹介

病児保育 アイビーには、保育室2つ、観察室(隔離室)2つの4つのお部屋があります。各部屋独立空調で、床暖房がついています。観察室には、専用トイレがついています。



利用状況(H30.9~H30.11)



9月、10月にRSウイルスでの利用が多くありました。11月には、インフルエンザでの利用もありました。

おねがい

予約をキャンセルする場合は、留守番電話に

1. お子さんの名前
2. キャンセルする日にち
3. 理由(体調が良くなった、家庭で都合がついたなど...)を連絡してください。

7時30分までに
お願いします



冬になると流行しやすい・・・



ウイルス性胃腸炎について (嘔吐下痢症)

小児科医師より



○原因と症状

原因ウイルスは複数ありますが、多く検出されるのは**ロタウイルス・ノロウイルス**です。潜伏期間は半日~3日程度で、嘔吐・発熱に続いて腹痛・下痢が持続します。症状の程度には個人差があります。

○感染経路と感染拡大予防

玩具を介するなどの経口感染が主で、飛沫感染(半径1m以内の会話で唾が体内に入ること)や、吐物・排せつ物の付着した床から舞い上がった(ウイルスを含む)塵を吸い込むことでも感染します。ウイルスの感染力が強いので、汚れた床などの清掃には塩素系消毒剤を使用し、清掃後は**手洗いうがい**を徹底しましょう。

○治療

ウイルスそのものに対する特効薬はなく、症状に対しての治療(対症療法)で様子をみます。症状のあるときは、**こまめに水分・糖分を摂取**し、ゆっくり身体を休めましょう。特に吐き気の強いときは、**経口補水液**(糖分や塩分が入ったOS-1などのイオン水)を**スプーンなどで少量ずつ**摂取し、脱水や低血糖を予防することが大切です。のどが渴いたからといって、一気に水分を摂取すると、余計に吐いてしまうことがあります。

○感染後の登園の目安

厚生労働省の基準により、「**嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれる**」ようになれば登園できます。下痢は長引きやすいですが、水様~泥状便が軟便(便の形がわかる)様になれば症状が改善したと判断しています。

★下痢のときの食事について

管理栄養士より

- 1回の下痢で失われる水分量は、体重10kgあたり100ccほどです。お医者さんから水分補給の指示があれば、上記の1回分を目安に失った水分を補給しましょう。

重湯・うすい番茶・アクアライト・OS-1・野菜スープ・みそ汁の上澄み・りんごのすりおろし汁

- 消化の良いもの**を少しずつ食べましょう。症状が軽くなれば、温かく消化の良いものから始め、遅くとも1週間を目安にもとの食事に戻していきましょう。

